

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和5年6月15日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区上鳥羽奈須野町128番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 佐野器械株式会社 代表取締役 高田 宣明 電話 075 - 661 - 8278				
主たる業種	医療用機械器具卸	細分類番号	5 4 9 3			
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 産業部門 <input checked="" type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	環境保全活動の推進を実施し、(基準年度比)温室効果ガス排出量6.2%削減を目指す。					
計画を推進するための体制	代表取締役を推進責任者におき、実施計画の策定、進捗管理を実施する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (2~4)年度	第1年度 (5)年度	第2年度 (6)年度	第3年度 (7)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	15.5 トン	13.7 トン	13.7 トン	13.7 トン	-11.6 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	14.6 トン	13.7 トン	13.7 トン	13.7 トン	-6.2 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-6.2 %	-6.2 %	-6.2 %	
目標の根拠	省エネ活動の推進や、システム導入による業務効率化を図り、残業時間を減らしていくことで目標削減率6.2%を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社員に省エネ活動への意識付けを行い、システム導入による業務効率化により残業時間を減らしエネルギー使用量を抑える。				
	2年目	社員に省エネ活動への意識付けを行い、システム導入による業務効率化により残業時間を減らしエネルギー使用量を抑える。				
	3年目	社員に省エネ活動への意識付けを行い、システム導入による業務効率化により残業時間を減らしエネルギー使用量を抑える。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	省エネ活動の推進、省エネ機器や環境ラベル(エコマーク・グリーンマーク等)製品を優先的に購入、廃棄物削減への取り組み、システム導入により電子データを活用したペーパーレスの実現。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。